

2015年7月27日

中国最大のソーシャル天気会社“<sup>モジフェンユン</sup>墨迹風雲”とモバイルコンテンツで提携  
 ～4億DL、月間8,000万人が利用する「<sup>モジテンキ</sup>墨迹天気」アプリへ共同サービスを展開～

株式会社ウェザーニューズ(本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁)は、中国最大のソーシャル天気を展開する“<sup>モジフェンユン</sup>墨迹風雲”；Moji Co. Ltd. (本社：中国北京、代表取締役社長：金犁；JinLi)とモバイルコンテンツで提携し、スマホアプリ「<sup>モジテンキ</sup>墨迹天気」へ共同サービスを展開することで合意致しました。2009年5月に提供が開始されたスマホアプリ「墨迹天気」は、ダウンロード数4億、月間ユーザー数8,000万と中国で1番人気のあるソーシャル天気アプリです。ウェザーニューズは、「墨迹天気」に寄せられる世界の気象情報や空の写真を予測に反映させることで、より精度の高い天気予報を提供していくほか、独自の画像解析システムを活かしてPM2.5や黄砂予報など中国現地のニーズに合わせたサービスの提供も実現していきます。

ウェザーニューズは、今年5月に北米最大のソーシャル天気会社「Weathermob」のアプリ事業を買収し、6月には世界最大級の気象観測網を展開するフランスの家電メーカー「Netatmo」と気象データで提携しました。今回の“墨迹風雲”との提携は、個人向け事業の世界展開をさらに加速させる提携となります。ウェザーニューズにはレーダーや衛星など全世界の観測データが集まっていますが、近年急速に広がっている個人から発信される気象情報や空の写真を予測に反映させることで、世界最大の気象情報会社として最高品質の気象情報の提供を実現します。

◆中国最大のソーシャル天気会社“墨迹風雲”とモバイルコンテンツで提携

「墨迹天気」は2009年5月に提供を開始した中国で1番人気のあるソーシャル天気アプリで、現在のダウンロード数は4億、月間ユーザー数は8,000万に達します。今回の提携により、4億人の利用者から寄せられる膨大な空の写真や気象情報がウェザーニューズに共有されるようになるため、世界の気象予報の精度向上に期待できるほか、これらの情報をウェザーニューズが解析することにより、PM2.5や詳細な雨の予報など、これまでにない詳細で役立つ気象コンテンツを数億人の中国ユーザーへ展開することが可能になります。またお互いが持つアプリを連携させ、ユーザー同士がコミュニケーション



ンを取れる企画など、双方が持つユーザーコミュニティの活性化にも力を入れていく予定です。

世界最大の気象情報会社とこのような提携が出来て嬉しく思います。ウェザーニューズが持つ解析技術やソーシャルの強みは素晴らしく、この提携は「墨迹天気」にとって大きい一歩だと思います。今後は「墨迹天気」アプリユーザーにとって、更に便利で有用な気象サービスが展開出来るよう、ウェザーニューズと共同で新サービスの開発に取り組んでいきたいと思ひます。(「墨迹天気」CEO 金犁)

北米で最大のソーシャル天気アプリ「Weathermob」の買収、ヨーロッパをベースとする世界最大規模の気象センサーネットワークを有する「Netatmo」との気象データ分野での提携と、当社は世界有数の Crowdsourced weather company となるために、海外事業に力を入れています。日本のユーザーと一緒に取り組んできたウェザリポートを予報や通知サービスに展開するソーシャルのノウハウを活かして、急成長している中国モバイルマーケットに挑戦していきたいと思ひます。(当社取締役、石橋知博)